

◆2018都筑mottolいきいき元気プロジェクト ～支援対象～

本年4月の選考会において、支援対象に決定しました団体は次のとおりです。
皆様方の今後のご活躍を期待します。

	グループ名	活動名称	分野	活動概要
1	えだきんぎょ応援団	地元商店街応援！「えだきんぎょを有名にする」プロジェクト	地域活性	地元商店街のゆるキャラを活用して、地域住民による応援団やダンサーズを結成。区内イベント等に出演して、認知度の向上や住民と商店街との交流も深め、地域の活性化を目指す。
2	小松菜プロジェクト	都筑区の地産地消 応援活動「小松菜プロジェクト」展開戦略「子供たちの未来へ向けて」	地域活性	生産者との交流のもと、都筑区産の小松菜を使った料理のレシピや加工品の研究開発を進めている。今回は子供たちの未来に向けた食育活動やワークショップ等に取り組み、地域の活性化や愛着・健康づくりを更に推進する。
3	Withネットワーク	バリアフリー Withコンサート(21st)	福祉活動	ハンディある人たちに音楽発表の場をつくり、相互の絆を深め、地域間・世代間の交流によるバリアフリーな社会に貢献する。昨年の20周年記念の成果を踏まえ、より一層地域に根ざしたハートフルな活動を継続する。
4	bau	【TSUZUKI BLUE 100】PROJECT	文化活動	都筑区内の雑木や草木を活用し、積み木、カトラリー、染物などの制作を通じ、子供から高齢者まで幅広い世代間の交流や地域の活性化を目指す。今回は、藍染めの生産から染色までチャレンジし、更なる魅力づくりに取り組む。
5	「とんとんセンター南」	「とんとんセンター南」	福祉活動	高齢者をはじめ、地域住民が集い、交流できる場(カフェ)を提供し、様々な課題への啓発活動を通じて、安心して楽しく暮らせる地域づくりを目指す。今回は小中学生との交流の機会も設け、活動の充実を図る。
6	つづきつながりカレッジ つながるマルシェ実行委員会 (「つなマル」)	つづき発の 手作りマルシェ	地域活性	つづきつながりカレッジの卒業生等が、都筑の資源を生かしたミニマルシェを定期的に開催し、地域住民のつながりを広げ、まちの賑わいづくりや豊かな生活環境づくりに寄与する。
7	こどもみらいフェスティバル 実行委員会	こどもみらいフェスティバル・子育て支援事業	子育て	6つの保育団体やサークルが実行委員会を組織し、仲間同士がサポーターとなって、相互の子育て支援、地域や世代間の交流、次世代育成のイベント企画・運営を行う。
8	特定非営利活動法人 ロクマル	ロクマル調理チームから広がる地域コミュニティ	地域活性	ロクマル世代が調理や料理の提供等、食にチャレンジし、多世代交流や講座等を通じて、地域住民や団体とのつながり、多様な働き方や活動の創出等、地域社会づくりに貢献する。
9	都筑冒険あそび場 まんまるプレイパーク	リスクマネジメント研修 子どもの遊びを見守る側の「危険察知センサー」を磨く	子育て	プレイパークの運営上の視点、危険察知センサー、リスクマネジメントと法的責任を知るため、講師による研修(ワークショップ)を行い、会員の知識を深めると共に他団体との交流により見守りのステップアップを図る。
10	すみれが丘 自由研究会	住み開き、店開きによる“人儲けカフェ”の企画・演出	地域活性	高齢者を中心に子供や子育てママ等、多世代の人が気軽に立ち寄れ、雑談し、知りあいになれる拠点「人儲けカフェ」を設け、元気なシニアを生み、まちづくりや社会参加へのきっかけ作りを行う。
11	走らせよう！ ライブラリーバスを @横浜・都筑実行委員会	「走らせよう！ライブラリーバスを」のスタートアップ事業(公開講座の実施及びスタートアップのための事業)	文化活動	ライブラリーバスで公園や保育所・高齢者施設等を定期巡回し、多世代が交流する広場として、優しく元気な街の魅力を発見する。キックオフの研修と体制確立、拠点・備品の確保、公開講座等による活動PR、人材発掘を行う。
12	あしたのせっけん	「あしたのせっけん」実行委員会	地域活性	都筑区で石けんづくりを通して、世代間の出会いの機会や活動場所を広げ、次世代に良い環境をつないでいく。講師派遣やワークショップにより地域や他団体とのつながりや交流を深め、都筑オリジナル石けんづくりを目指す。
13	特定非営利活動法人 ILoveつづき	都筑産小麦や野菜を使った都筑名物開発プロジェクト	地域活性	都筑の小麦と野菜を使って、料理研究家や地元関係者との商品開発を通して、地域の魅力づくりと活性化を目指す。今回は福祉施設等とレシピを共有し、商品の製造、販売に向けた体制をつくり、都筑のブランド化を目指す。
14	ちびっこ工務店 実行委員会	「ちびっこ工務店！」	地域活性	子ども向けに本格的な家づくりのイベント等を開催し、楽しみながら建築に係る興味と関心を持ってもらう。併せて地域住民との交流を深め、住まいや暮らしを守る意識を高め、元気ある地域社会づくりを目指す。